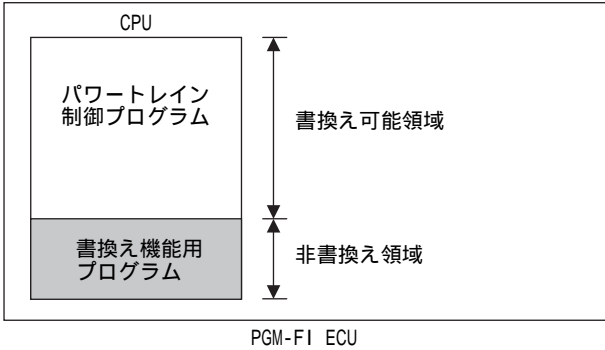


DTC 解説

DTC P0602: ECU プログラミング未書込み

検知原理解説



01_P0602G_TM8A00

PGM-FI ECU には制御プログラムの書換え機能を有し、市場にて制御プログラム書換えを行う事ができる。CPU に搭載されているプログラムは、パワートレイン制御プログラム（書換え可能プログラム）と書換え機能用プログラム（非書換えプログラム）の 2 つに分類され、プログラムのアップデート作業においては、パワートレイン制御プログラムのみを書換える。プログラム書換え処理中の PGM-FI ECU 電源遮断等により、作業が正常終了に至らない場合を想定して、書換え機能用プログラムは書換え対象データ エリア外に設けられている。プログラム書換えが正常終了しなかった場合、書換え機能用プログラムが起動されるため、再度書換えが可能となる。その際、PGM-FI ECU はプログラム未書込み状態と判断し、DTC をストアする。

検知頻度・検知順序・検知所要時間・検知手法種別・ OBD ステータス

| | |
|----------------|------------------------------|
| 検知頻度 | 常時 |
| （当該 DTC の）検知順序 | なし |
| 検知所要時間 | 1 秒間以内 |
| 検知手法種別 | 1D/C(単一検知手法)、PGM-FI 警告灯：点灯 |
| OBD ステータス | 正常判定、故障判定、未完了 |

D/C: Drive Cycle(ドライブ サイクル)

検知実行条件

| 条件項目 | |
|--------------|--------|
| イグニッション スイッチ | ON(II) |

故障判定基準

パワートレイン制御プログラム書換え後、1 秒間以内に正常終了しなかった場合。

推定故障部位

PGM-FI ECU(パワートレイン制御プログラム) 書換え未完了

DTC のストアとクリア

DTC のストア

PGM-FI ECU ヘプログラムが未書込みの状態となっている場合、PGM-FI 警告灯が点灯し、PGM-FI ECU メモリにテンポラリ DTC および DTC がストアされる。

DTC のクリア

PGM-FI ECU アップデート作業による正常なプログラムの書換えにより、PGM-FI 警告灯が消灯し、テンポラリ DTC および DTC がクリアされる。